

朗読ニュース

2009年春号



第3回朗読コンクール 第1位 丸瀬8子 (福徳県)



第2位 横井敦子 (東京都)



第3位 堀田睦子 (秋田県)



入賞 穂田達子 (静岡県)



入賞 吉田真子 (千葉県)

理事さんご紹介

なぜ私は朗読に関わるか、ということ



私が至福の修業時代を過ごした1960年代の「山本安英の会」では、俳優・山本安英と劇作家・木下順二等を中心に、毎月1回、くことばの勉強会を開催していた。そこには、**(1) 台詞術として朗読(デクラメーション)**、**(2) 地域語(方言)**、**(3) 古典の朗読**、の3つの柱があった。いずれも、舞台上で使われる日本語を魅力的で豊かなものにしたいとの発想から出発した実験活動であった。『マクベス』等のシェイクスピア作品の台詞実習、熊本・八代弁による『彦市ばなし』試演、『平家物語』による群読、等々、修業時代の貴重な経験である。この会は、1993年、山本安英の逝去によって幕を閉じた。

いま私が関わっている神田外語大学「声のくことばの勉強会」では、今一度、原点に立ち返って、「声のくことば」を錬磨し、魅力あるものにしたいと願いを持っている。「声のくことば」の錬磨は、朗読によって最も確実に実現できると私は信じているから。

児玉 朗

募集2009年4月開講 朗読教室

「児玉朗 朗読教室」研究科

- ◇ Aコース «朗読は楽しい»
第1・3・5金曜日 13:30~16:30
4/17~(全10回)
- ◇ Bコース «朗読の専門家・指導者を目指して»
第2・4金曜日 13:30~16:30
4/10~(全10回) 9月に発表会予定
- ◇ 会場：赤坂教室他 ◇ 受講料：48,000円(会員)

「児玉朗 朗読基本講座」実技A・実技B

はじめてわかる「朗読の面白さ・楽しさ」

- ◇ 朗読基本講座「実技A」 «声のくことば遊び」の実習
火曜日 17:30~19:30 (100分)
5/12~7/14 (全10回、1,000分)
講師：児玉朗(神田外語大学「声のくことばの勉強会」主宰)
- ◇ 朗読基本講座「実技B」作品朗読の実践
「セロ弾きのゴーシュ」(宮沢賢治)
金曜日 17:30~19:10 (100分)
5/15~7/17 (全10回、1,000分)
講師：早川とし子・宮内佳代子・宮崎弥生(当協会認定講師)
(統括：児玉朗)
- ◇ 会場：神田外語学院本館 ◇ 受講料：20,000円

草苺さんを偲ぶ会

去る4月12日(日)「草苺清子氏を偲ぶ会」が44名の出席者によりホテルインターコンチネンタル東京ベイで行われました。当協会の創立者であった草苺さんの創立当時のお話から始まり、全員で白いカーネーションを造形に捧げ、献杯致しました。その後食事をとりながら歓談し、親交のあった方々より草苺さんとの思い出などをお話頂きました。



協会がいかに多くの方々のお力添えで支えられているか、又、創立者草苺さんのお人柄やお考えも会員の皆さんに伝わったのではないかと思います。



最後に明るく行動的な草苺さんにならわたくし、全員で「千の風になって」を歌ってご冥福を祈り、お送り致しました。会場には在りし日の草苺さんの数々の写真が皆さんを取り囲むように展示されとても和やかな会となりました。(有賀康子)



「千の風になって」



会員からの献花



在りし日の草苺さんの数々の写真が展示されました。

春 来 る

高橋俊三

春の訪れは、その景もその音も軽やかです。身は兎も角として、心まで軽くはずんでくるようです。

いつも通い慣れた道で、先日、春に会いました。

テンテンテン踏切の鐘春の雲 俊忘

人が通るためだけの、小さな踏切です。渡り終えた途端、警鐘が鳴り始めました。

警鐘とはいえ、まことに軽快なりズム。

アッ春だなと感じて空を見上げると、雲がほっかりと一つ浮かんでいました。それに乗って何処かに行きたくなるような春の雲でした。軽くなつた心なら乗れるでありますよ。

実は、その道は四年前に逝った妻の、墓参りの道です。そのために通いなれていたのでありました。でも、その鐘と雲とは私を明るくしました。

まるで恋人に会いに行くような心で、足取り軽く参りました。

春は音も景も軽やかにやってきました。そして、人の心をも明るく開いてくれるようです。

第3回朗読コンクール

3月1日(日)、港区高輪区民センターにおいてテーブル審査を通過した14名の方々の第3回朗読コンクール本選が行われ、出場者の方々の意欲と緊張感の中無事終了、担当としてほっとしています。

このコンクールを成功させるためには、協会員はじめ多くの方々のご支援がなければ出来ないことで、今年も港区教育委員会並びに(財)キスポート、八重洲ブックセンター、ラジオNIKKEIなど多くの方々のご支援、ご協力をいただき、また特別参加して下さった港区立青山中学校の生徒さん達の元気な朗読デモンストレーションは、会に華を添え会場内が和やかな空気に包まれ、感謝の気持ちで一杯になりました。

また日曜日にもかかわらずお手伝いして下さったスタッフの皆さん本当にお疲れ様、



講師 高橋俊三氏

ありがとうございます。ただ当日はお天気にも恵まれたにもかかわらず、お客様の数が少なかったのが残念でした。コンクールということでしょうか、次回に繋げるにはさらに内容を充実させていかなければならないと今後の課題と反省点も強く実感いたしました。

(宮内佳代子)



青山中学の生徒たち



第3回朗読コンクール



審査結果集計

プランタン朗読リサイタル

3月6日高輪区民センターにて、児玉教室Aコース終了記念の朗読会「プランタン朗読リサイタル」を催しました。

朗読会は初めてというメンバーも含めての9名の受講生にとっては、作品選びから始まり、会の運営の細かな部分に至るまで、全ての事柄が勉強の連続でした。

今回は、各人の出囀りとなる音楽を選び、舞台登場の前から作品の世界に浸るのも楽しい経験でした。



プランタンリサイタル

児玉先生には、短い時間のなかで熱心にご指導いただき、夜遅くまで叱咤の声が飛び交ったのも、有難い思い出です。

当日は、同じ児玉教室Bコースのお仲間たちがお手伝い下さり、お蔭様で、どしゃ降りの中をいらして下さった50名のお客様に聴いていただくことができました。私達のつたない朗読を、暖かくも厳しい耳で受け止めていただき、ほんとうにありがとうございました。

今回の経験を糧に、私達は再び来期に向けてスタートしています。
(津田千代子)



「第七回朗読の日」に向けて

今にもほころびそうな桜の花を見ていると、少し春霞のかかった青空の向こうから「飯田ちゃん、今年の朗読の日もよろしくね！」そんな声が聞こえてきた。日本朗読文化協会を設立、初代理事長だった草苺さんとは35年以上の付き合い。

草苺さんとのご縁で、寂庵さんとFM番組を作り、去年の「朗読の日」の演出も任せてもらった。博品館のステージに立つ皆さんは実にパワフルで元気！

そしてその魅力は「人の声」であり、“心”を音にして奏でているように聴こえた。

春まだ浅い2月、草苺さんの突然の訃報に接し、今はいくつかの出会いを与えてくれた草苺さんに感謝の気持ちでいっぱい…。

今年も「朗読の日」まであと2ヶ月半。経済危機が叫ばれ、何かと暗い話題の多い昨今。こんな時こそ、皆さんのパワーを集結して、日本を元気にしませんか？ その声がきっと草苺さんにも届くはずです。

メディア・サウンズ 飯田輝雄

出演者と作品 (敬称略・出演順)

6月20日(土) 星の部 - A -

山村 都	『羅生門』
市原 タツ子	『朝顔』
相原 碧子	『時の小鳥』
菊池 宏	『心に重荷を』より『無垢の人』
田中 幸子	長谷雄則草紙『羅生門』より
望月 靖子	『斜陽』
松田 麗子	『第十夜』より『第九夜』
伊吹 よしこ	
岩鏡 弥永子	
小川 弘子	『60歳のラブレター』①
倉持 暁子	
小金 洋子	
小林 道子	『瀧野聖』
照井 匡範	『17歳のポケット』
日田 敦子	『平家物語』より『油度の継母』、 『油度の継母』、 『油度の継母』、 『油度の継母』
有賀 康子	『葉っぱのフレディ〜いのちの歌〜』

6月21日(日) 星の部 - C -

原 郁子	『完結』
古内 恵美子	『にぎりえ』
塩田 睦子	『美さえ花さえ』
池田 美智恵	『セヴァン・スズキのスピーチ』
深澤 真理子	『晩年』より『哀歌』
宮下 郁子	『秘花』
安倍 眞実美	『源氏物語』より『羅生』
松森 世津子	『修善寺物語』
寺田 道雄	『杜子等』
黒川 公代	『いろいろな乗り』
土岐 志のぶ	『愛の讃歌』
オリオン	
阿部 鏡高	『注文の多い料理店』
阿部 剛奈	
海老原 美香	
村井 佑子	
宮崎 弥生	

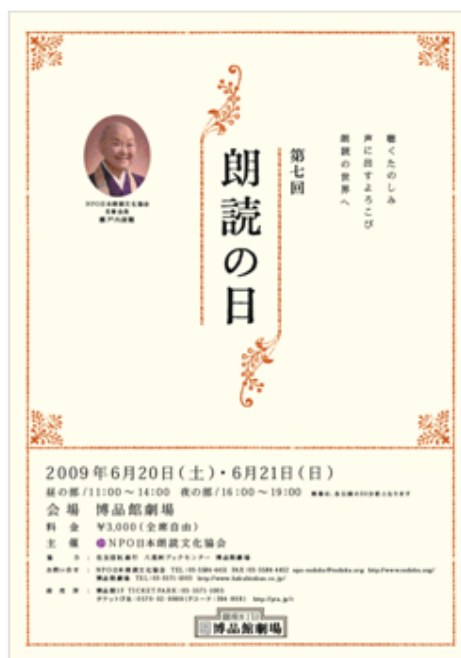
6月21日(日) 夜の部 - D -

山本 暁子	『冥途』
近藤 どうこ	『真実人草』より
永井 雪代子	『八んね村』より『初門内の鬼』
安倍眞実美	
黒川 公代	『60歳のラブレター』②
佐々木富紀	
寺田道雄	
早川とし子	
行田 豊枝	『お夏狂乱』
渡部 玲子	『ピアノは知っている月光の夏』
穴澤 裕子 (コンクール優勝者)	『ソメコとオニ』
田中 泰子	『放浪記』
佐々木 富紀	『雪とバイナッブル』
早川 とし子	『結さかり』
田中 邦子	『季節の風景』
坂本 有子	『十三夜』
松島 邦	

6月20日(土) 夜の部 - B -

飯森 都	『縛られた夫』
岩鏡 弥永子	『望郷歌』
伊吹 よしこ	『東京の木』
小川 弘子	『今昔物語』より『初午の女』
高橋 愛子	『うらむひめとあまんじゃく』
稲本 由美子	『手巾 (ハンケチ)』
鶴城 てる子	『耳なし芳市』
菅野 洋一郎	『夜べられた男』より『カレー&ライス』
河崎 早香	『たけくらべ』
草野 元紀	『恋愛辞典』
栗谷佳代子	
ヴォイスケ	
沢木 郁也	ラジオドラマ
菅見 純	『天切り松園がたり』より
飯島 晶子	『春のがたみに』
萩 道彦	
石塚 さより	

☆「第七回朗読の日」博品館公演のご案内 (チラシ) ができあがりしました。



ポスター・チラシデザイン: 浅野みどり

朗読会・公演の報告とお知らせ(協会主催)

第5回「60歳のラブレター」 公演を終えて

2月24日(火)、春とは名ばかりの寒い雨の日でしたが大勢のお客様をお迎えして、第5回「60歳のラブレター」住友信託銀行東京中央支店ロビー公演を行いました。毎年11月22日(いい夫婦の日)にちなんで募集しておりますこのラブレターは、はがき1枚にことばで言えなかった、人生を共にするパートナーへの愛情や感謝の気持ちが綴られています。

お客様の感想は作者と同じ世代の方が多かったせいもあり、とても好評でした。出演：臼田敦子、菊地宏、近藤とうこ、佐々木富紀、永井喜代子、中村宣子、茂木英治、望月鏡子、山村都、高橋俊三、田中邦子、音響：渡部玲子。構成・演出：松島邦、早川とし子。(早川とし子)



第5回「60歳のラブレター」

第5回「かもめ朗読会」

1月25日(日)朗読ボランティアグループ「かもめ」の5回目の朗読会を高輪区民センターホールにて開催しました。出演者は初めての方4名を含む8名。進行を始めスタッフ17名。演目も民話、詩、童話、文学作品とバラエティーに富み、定例会の後の読み合わせを軸に3回の熱心な練習を重ねて本番に臨みました。

当日は晴天で客足も好調かと期待したのですが、残念ながら40名弱でした。でもこの日の為に皆で盛り上げた会は集客にこそ一考の余地を残しましたが、今後につながる事と思います。➤

第2回「かもめ総会」

4月10日(金)第2回総会が「新橋ばるーん」にて行われました。初参加の方もみえ、皆で活発な意見を交換し、無事終了しました。



かもめ総会

「住信大阪 新春朗読会」

新春1月8日(木)住友信託銀行千里中央支店での2回目の朗読会。東京からは松島邦、坂本有子が、そして奈良から平真知子が朗読させていただきました。



「60歳のラブレター」朗読会大阪公演

関西からの参加があったことはいろいろな意味で大変良かったと思います。

冬はやはりお客様の出足が悪いとの支店長さんのお話でしたが、それでも40名くらいの方が熱心に耳を傾けてくださいました。

協会および3人の紹介に続き、詩「せりなすな」を3人で読み、前半は「60歳のラブレター」から8編を。

後半は昨年に続いて要望のあった「姫君たちの源氏物語」(藤壺、臘月夜、明石)を読みました。

最後に「梅干の歌」を3人で読んでお別れしました。

➤ お客様のアンケートの中には甘辛ありましたが、総合的に作品と読み手の個性が上手くマッチしていて良かったとの感想でした。まとまりすぎていたとの評もありました。

今回は出演者の一人が体調を崩し、止む無く出演を取りやめましたが、代わりとして、急遽出演者と会場のお客様に参加して頂き、谷川俊太郎の「生きる」を読んで終了しました。こうした突然の事態にどう対処するかが今後の課題として残りましたが、皆で力を合わせた会は無事終了し、出演者からは出て良かったとの声が聞けたのでほっとしています。(冨塚真佐子)



「第5回かもめ朗読会」後の記念写真

「朗読会・公演の報告とお知らせ」つづく次頁

朗読会・公演の報告とお知らせ(協会主催) つづき

「八重洲朗読会」

4月八重洲朗読会「第42回」

- ◇ 2009年4月21日(火)
16:00~17:30(開場15:30)
- ◇ 八重洲ブックセンター本店
8階ギャラリー(東京駅八重洲南口)
- ◇ 入場料: 無料(定員100人)
- ◇ 朗読
神田遼子(コンクール入賞者)『お花地蔵』
田中泰子 森鷗外 作 『高瀬舟』
渡部玲子 石川結貴 作 『団塊アパート』
河崎早春 吉屋信子 作 『かくれんぼ』



(司会) 田中邦子



1月10日 年の初めに



1月10日 公演後のミニ反省会



3月21日 今月の出演者



(宮崎弥生)

「声に出す平和への祈り」

港区平和都市宣言祈念朗読会

- 主催: 港区・NPO日本朗読文化協会
 日時: 平成21年8月15日(土)
 開場: 13:30 開演: 14:00
 会場: 港区高輪区民センター 1F 区民ホール
 内容: 東京大空襲から64年
 — ハープとシンセサイザーが奏でる平和への祈り —
- ☆☆ 当日要方ボランティア募集 ☆☆
 ご希望のかたは事務局までお問い合わせください。
 担当: 加藤、早川、安田

「東京都中央区平和祈念バーチャルミュージアム」

でのアニメーション(飯島晶子声の出演)配信を開始しました。
 「学ぼう! 平和ひろば」の平和絵本をクリックいただけたら入ることが出来ます。

<http://www.city.chuo.lg.jp/heiwa/kids/ehon/index.html>

主な制作スタッフ

- シナリオ : 水原 央
- 原画 : 水野 ぶりん
- 声の出演 : 飯島 晶子
- 演出 : 柴山 知久
- 制作 : エクスプロローズ・ジャパン(株)
- 歴史監修 : 増山 一成(中央区主任文化財調査指導員)
- 監修 : 内田 伸子(お茶の水女子大学副学長)

何役も取り組ませていただきました。御笑覧いただけましたら幸いです。

会員より 公演のお知らせ

「一葉勉強会」

11月14日にとりあえず始めてみた「研究会」は好評のうちに3月13日(5回目)でひとまず終わりました。

4月より「一葉勉強会」として新たにスタートいたします。6ヶ月を一区切りとして企画し参加者を募る予定です。

原則として月1回第2金曜、一葉記念館研修室(台東区三ノ輪)にて。

なお、4月から9月までは映画鑑賞会、講師:「一葉および一葉作品」講師: 澤田幸子氏、朗読指導: 橋由貴氏「にこりえ」13回などを予定しております。詳細送付および参加申込開始は3月末の予定です。

映画鑑賞会が、4月17日(第3金曜)1030から行われました。「十三夜月阿弥谷津子」・「大つごもり(久我美子)」・「にこりえ(淡島千景)」(オムニバス形式で130分) 国立近代美術館フィルムセンター(原橋)にて。ピクチャー参加費: ¥800 担当者: 坂本 連絡先: TEL: 03-3556-3020

蒲田グランドデュオ1周年記念イベント

4月4日~12日

「コラボアート 壁面には春の花を咲かせましょう!」

西館と東館をつなぐ連絡通路がイベントスペースにはやれわり

- ◇4日・11日「飯島晶子朗読ライブ」
13時・15時・17時 絵本を読みます。
- ◇5日「石川理史チェロライブ」
- ◇12日「PCHI BROTHERS ライブ」

(飯島晶子)

事務局から

事務局移転のお知らせ



事務局移転のため、NPO日本朗読文化協会の住所・電話・ファックス番号は、2009年4月1日より下記のとおり変更になりました。

新住所 〒107-0052 東京都港区赤坂3-8-8 赤坂フローラルプラザビル3F

TEL: 03-3584-4451 FAX: 03-3584-4452

事務局は、木・土・日・祝祭日はお休みです。
(電話連絡は平日10時～16時までにお願いたします。)

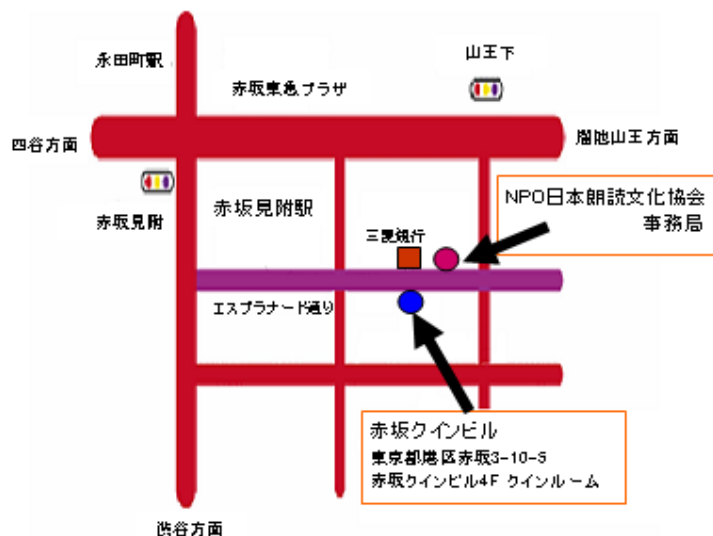
総会のお知らせ

下記のとおり「定例総会」を開催することになりました。万障お繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時：2009年6月29日（月）

午後2時（予定）詳細が決まりましたら
改めてご連絡いたします。

場所：港区赤坂区民センター
東京都港区赤坂4-18-13
赤坂コミュニティーびらざ内
Tel: 03-5413-2711



ご寄付

有賀康子様、城所ひとみ様よりご寄付いただきました。

訃報

副理事長草苺清子様が2月16日に、会員の海老澤良子様が2月8日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



会員継続手続き お礼とお願い

今年度も会員として多くの方々にご継続いただきました。なお、まだ会員継続手続きがお済みでない方は至急、ご手配くださいますようお願い申し上げます。

☆事務局の宮入順子さん、高橋ひさのさん、高橋とみさんは、都合により退職されました。

☆移転した事務局があるエスプラナード赤坂通りの桜が、満開の日に参加した柳瀬孝子です。まだまだ、右往左往の毎日ですが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願いいたします。柳瀬孝子

朗読ニュース2009年春号 発行日 2009年4月24日

発行 NPO日本朗読文化協会 理事長 城所ひとみ

〒107-0052 東京都港区赤坂3-8-8 赤坂フローラルプラザビル3F

TEL: 03-3584-4451 FAX: 03-3584-4452

E-mail: npo-rodoku@rodoku.org <http://www.rodoku.org/>

瀬戸内寂聴 訳「源氏物語」



- ◆空蟬・夕顔
■KICG15070
- ◆明石・松風・薄雲
■KICG15071
- ◆若紫(上・下)
■KICG15072
- ◆紅葉賀・花宴
■KICG15073
- ◆葵(上・下)
■KICG15074
- ◆玉鬘(上・下)
■KICG15075



源氏物語 上原まり

(語りと筑前琵琶)

好評発売中

CD全6タイトル
定価・各2,000円(税込)

千年前の王朝の世界へ誘います
瀬戸内寂聴訳



- ①桐壺 ①末摘花
 - ②藤壺 ②朧月夜
 - ③空蟬 ③六条の御息所
 - ④夕顔 ④明石
 - ⑤若紫 ⑤源氏物語の魅力
- (全巻) 瀬戸内寂聴

声にして楽しむ源氏物語

好評発売中

KICG-5068~69
CD2枚組
定価3,000円(税込)

心と心が響きあう朗読の魅力



宮沢賢治の魅力

長岡輝子 宮沢賢治をふるさと岩手の語りで朗読!
(原作) 宮沢賢治 朗読: 長岡輝子 (音楽) 渡辺俊幸
定価・各2,500円(税込)



雨ニモマケス
祭の晩
雲雨降らば
よたかの星

雨ニモマケス
■KICG-3103



鹿踊りのはじまり
水仙月の四日
さしき童子のはなし

鹿踊りのはじまり
■KICG-3102



注文の多い料理店
なまじり山の熊
無声無言
無声無言

注文の多い料理店
■KICG-3101



月夜のでんしんばしら
どんぐりと山猫
月夜のでんしんばしら

月夜のでんしんばしら
■KICG-3102



セロ弾きのゴーシュ
通芳院様
通芳院様

セロ弾きのゴーシュ
■KICG-3101



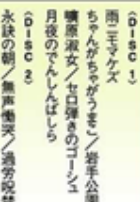
猫の事務所
ちゃんがりやがうまこ
丸善閣上座煙草小童
雪降り
猫の事務所

猫の事務所
■KICG-3104



好評発売中

宮沢賢治の世界
■KICG-323112



宮沢賢治の世界
Disc 1
雨ニモマケス
ちゃんがりやがうまこ
丸善閣上座煙草小童
月夜のでんしんばしら
Disc 2
水鏡の朝/無声無言/通芳院様
よたかの星/雲雨降らば
注文の多い料理店
朗読: 長岡輝子
CD2枚組定価3,800円(税込)



金子みすゞの世界

～朗読の旅～歌の旅～合唱の旅～朗読の旅II
定価・各2,800円(税込)

朗読: 宮崎淑子/中井貴恵/榎ふみ/紺野美沙子/小林綾子
監督: 矢崎節夫



朗読の旅II
■KICG-3088



合唱の旅
■KICG-3083



歌の旅
■KICG-3082



朗読の旅
■KICG-3081

好評発売中



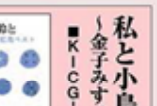
金子みすゞの朗読全集
■KICG-3141150



私と小鳥と鈴と
■KICG-312859



歌の旅
■KICG-3082



朗読の旅II
■KICG-3088

キングレコードの朗読CDはお近くのレコード店でお求め下さい。又は下記へ直接お申込み下さい。●下記によるご注文の商品の送料(¥600)はお客様のご負担となります。